

## 目標達成計画

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	○職員を育てる取り組み 今後急速な高齢化社会による介護サービスに対するニーズの増大が見込まれる中で介護人材の確保職員の資質向上が必要	今後、毎月内部研修を実施する。	○11月 認知症とは。○12月 認知症行動心理症状。○1月 認知症高齢者との接し方 ○2月 認知症高齢者の生活の質の向上への取り組み。○3月 コミュニケーション能力の向上。○4月 事故発生時の対応。○5月 入浴・排泄介助。○6月 食事ケア。○7月 感染対策・食中毒への取り組み。○8月 高齢者虐待・身体拘束廃止。○9月 プライバシー保護の取り扱い。	12ヶ月
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流	町内会等の行事に積極的に参加してアンテナを高くし認知症について正しい認識を持っていただけるような情報を発信する取り組みを行う。	運営推進会議には、町内会長には会員となって頂き認知症について理解を頂いているが、近隣住民にも認知症の理解を頂けるよう今後も継続して近隣住民に対して、各戸訪問し(ホーム便り等を持参)災害訓練等の協力体制を頂けるよう「つながり」の関係を築いていく。	12ヶ月
3	26	○チームでつくる介護計画とモニタリング 介護計画を充実させ個々のサービス内容をより細やかに行う事が必要	個々の介護サービスの向上を図る	個々の介護サービスの更なる向上を図るためケアサービス会議の内容の充実を図ります。 問題点に応じて、カンファレンスだけではなく連絡ノートを利用しながら個々のサービスを行っていきます。	12ヶ月
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。

